

省エネルギー法に基づく エネルギー 管理標準		空冷ヒートポンプ パッケージエアコン 管理標準		玉島市民交流センター	
				管理番号	4
				ページ	1
1、目的 この管理標準は、省エネルギー法第5条並びに告示「判断基準」に基づき運転管理、計測管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。					
2、適用範囲 倉敷市玉島市民交流センターに設置された空冷ヒートポンプパッケージエアコンに適用する。 ACP - 1 - H2 (第2展示室用)、 ACP - 2 - H2 (顕彰記念室用)、 ACP - 3 - H2 (第1展示室用)、 ACP - 4 - H2 (ピアノ庫用)、 ACP - 5 - H2 (公民館用)、					
項目	内 容			管理基準	参照文書
運 転 管 理	1、公民館は、会議室等と同様の運転管理を行い、独自に作動する。 2、展示室等は、センター事務室で運転管理を行う。 3、第1・第2展示室は、展示品の管理を考慮して温度・湿度を管理する。 温湿度管理が必要でない展示物の場合は、ロビーと同条件で管理する。 (通常は、ロビーの空調で十分であり、個別空調の運転は行わない) 4、ピアノ庫は、年間を通し温度、湿度を管理する。 5、顕彰記念室は、ロビーと同じ条件で管理する。 (通常は、ロビーの空調で十分であり、個別空調の運転は行わない)			温度 湿度 温度20 湿度50%	「空調設備 管理要領」
計 測 管 理	1、温湿度計測日報で温度・湿度を管理・記録する。(但し公民館は除く) 2、運転時間の記録は、中央監視装置の記録を適宜帳票に出力する。				「温湿度 計測日報」 「パッケージ 状態トレンド」
保 守 点 検	1、定期点検は、外部委託とする。 室外機、室内機の点検はメーカー仕様による。 フィルターの清掃 注)フィルターの清掃は、委託業者による定期清掃以外に、汚れが懸念される場所については交流センター職員が定期清掃の中間で実施する。 2、点検結果は、記録保管する。			2回/年	「点検結果 報告書」
新 設 措 置	1、省エネ型機器を採用する。				

制定：平成25年 2月 1日

改訂：平成26年 2月 1日